| 学校番号 | 312 |
|---|---|

# 令和８年度　地理歴史科

| 教科 | 地理歴史 | 科目 | 地理総合 | 単位数 | 2 単位 | 年次 | 3 年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「高校生の地理総合」（帝国書院）「標準高等地図」（帝国書院） | | | | | | |
| 副教材等 | 「図説地理資料 世界の諸地域 NOW 2026」（帝国書院） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地図帳や資料集、クロムブックなどを用いて、地理に関わる情報の多種多様さを知ろう。地理的事象がなぜ生じるかに興味、疑問を持ち、防災や交通、住環境など自分にとって身近な部分に通じる点を見つけ、地理の学習を通じて得た成果を日常で活用できるようになろう。

## 2　学習の到達目標

【知識及び技能】
地理に関わる諸事情に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を自分なりに調べまとめる技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
地理に関わる事象の意味や意義、特色などを様々な視点から多面的・多角的に考察する力や、地理的な課題の解決に向けて構想する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事情について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を解決しようとする態度を養う。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 地理に関わる諸事情に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解しているとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。 | 地理に関わる事象の意味や意義、特色などを、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。 | 地理に関わる諸事情について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 地図や地理情報システムで捉える現代世界 | 地図や地理情報システムと現代世界 | a:現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解している。また、現代世界の様々な地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身につけている。<br>b:現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現している。また、地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現すること。<br>c:現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。 | 定期考査<br>小テスト<br>ワークシート | 定期考査<br>ワークシート | 授業観察<br>ワークシート<br>パフォーマンス課題<br>ポートフォリオ |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 国際理解と国際協力 | 生活文化の多様性と国際理解 | a:世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。<br>b:世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。<br>c:世界の人々の生活文化について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。 | 定期考査<br><br>小テスト<br><br>ワークシート | 定期考査<br><br>ワークシート | 授業観察<br><br>ワークシート<br><br>パフォーマンス課題<br><br>ポートフォリオ |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 国際理解と国際協力 | 地球的課題と国際協力 | a: 世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解している。また、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることについて理解している。<br>b:世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。<br>c:世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。 | 定期考査<br><br>小テスト<br><br>ワークシート | 定期考査<br><br>ワークシート | 授業観察<br><br>ワークシート<br><br>パフォーマンス課題<br><br>ポートフォリオ |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 持続可能な地域づくりと私たち | 自然環境と防災 | a:我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性をふまえた備えや対応の重要性などについて理解している。また、様々な自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身につけている。<br>b:地域性をふまえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現している。<br>c:地域性をふまえた防災について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。 | 定期考査<br><br>小テスト<br><br>ワークシート | 定期考査<br><br>ワークシート | 授業観察<br><br>ワークシート<br><br>パフォーマンス課題<br><br>ポートフォリオ |
| 3学期 | 持続可能な地域づくりと私たち | 生活圏の調査と地域の展望 | a:生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解している。<br>b:生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取組などを多面的・多角的に考察し、表現している。<br>c:生活圏の地理的な課題について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。 | 定期考査<br><br>小テスト<br><br>ワークシート | 定期考査<br><br>ワークシート | 授業観察<br><br>ワークシート<br><br>パフォーマンス課題<br><br>ポートフォリオ |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度